

第1回「徳島県公立高等学校入学者選抜方法
改善検討委員会」の概要について

徳島県教育委員会教育創生課

第1回「徳島県公立高等学校入学者選抜方法改善検討委員会」概要

- 1 日時 令和3年7月2日(金) 午前10時から正午まで
- 2 場所 県庁 9階 教育委員室
- 3 出席者
 - (1) 委員 13名中12名出席
 - (2) 県教委 教育創生課長, ほか事務局員6名
- 4 議事概要
 - (1) 県教育委員会あいさつ(藤本教育次長)
 - (2) 委員長(藤井伊佐子)・副委員長(近森由記子)の選出
 - (3) 事務局説明
 - 現行の入学者選抜方法について
 - 入学者選抜の課題等について
 - (4) 意見交換
- 5 意見交換において委員から出された主な意見
 - (1) 特色選抜で募集する種目・分野は, 文化系が少ないことについて
 - 特色選抜の募集人員が多くなりすぎると以前の前期選抜のようになってしまいが, 文化部等の枠をプラスするということを考えても良いのではないか。
 - 文化部のニーズがどのくらいあるのかを考慮した上で, 文化部の募集をどのくらい増やしていくかを考える必要がある。
 - 今後の文化活動の活性化のために, 核となる生徒は必要である。運動部で指定競技があるように, 文化部でも指定競技に匹敵する募集ができないか。
 - (2) 特色選抜で有力選手が各高校に分散(県外へも流出)していることについて
 - 県外の高校へ進学する生徒も多いが, 親元を離れるリスクもあり, 県内に夢をもって進学できるような競技力の高い高校があればと思う。
 - 指定競技での競技力向上のためには, 指定競技以外の募集に制限をかける必要がある。人数もそうだが, 学校の特色を出すためには各学校が募集する種目・分野を絞る方が良いのではないか。
 - (3) 特色選抜で募集する運動系の競技・人数に偏りがあることについて
 - 指定競技以外の募集は, 毎年, 募集種目・分野を見直しているということであるが, 野球の募集は多いと感じる。
 - 野球は指定競技になっていないが, 野球で特色を出していこうという高校があった場合, 制約をかけ過ぎると学校の特色に弊害が出てくるのではないか。
 - (4) スクール・ポリシーの入学者選抜への反映について
 - 国際的な舞台で活躍する人材の輩出という点でも, TOEIC高得点者や英検などで頑張っている生徒をスクール・ポリシーにつながる枠として募集できないか。
 - 一般選抜においても, スクール・ポリシーに合わせて配点を変えるとか, 面接を英語で行うなど, 違いをつけることが高校の魅力につながるのではないか。
 - 例えば, 茶道は, 外国の方へお手前を披露したりと, 実はグローバル化とつながっていることなど, 学生が, 高校の入口の段階でスクール・ポリシーに興味をもって考えることが, 自身の「将来の見える化」に役立つ。

第1回徳島県公立高等学校入学者選抜方法改善検討委員会

次 第

日時 令和3年7月2日（金）

午前10時から

場所 県庁9階 教育委員室

- 1 開会
- 2 教育次長あいさつ
- 3 委員及び事務局職員紹介
- 4 委員長・副委員長の選出
- 5 委員長あいさつ
- 6 議事
 - (1) 現行の入学者選抜方法について
 - (2) 入学者選抜の課題等について
 - (3) 意見交換
 - (4) その他
- 7 閉会

配付物一覧

- (1) 次第（本紙）
- (2) 会場配席図（本紙裏面）
- (3) 徳島県公立高等学校入学者選抜方法改善検討委員会委員一覧
- (4) 徳島県公立高等学校入学者選抜方法改善検討委員会設置要綱

[資料]

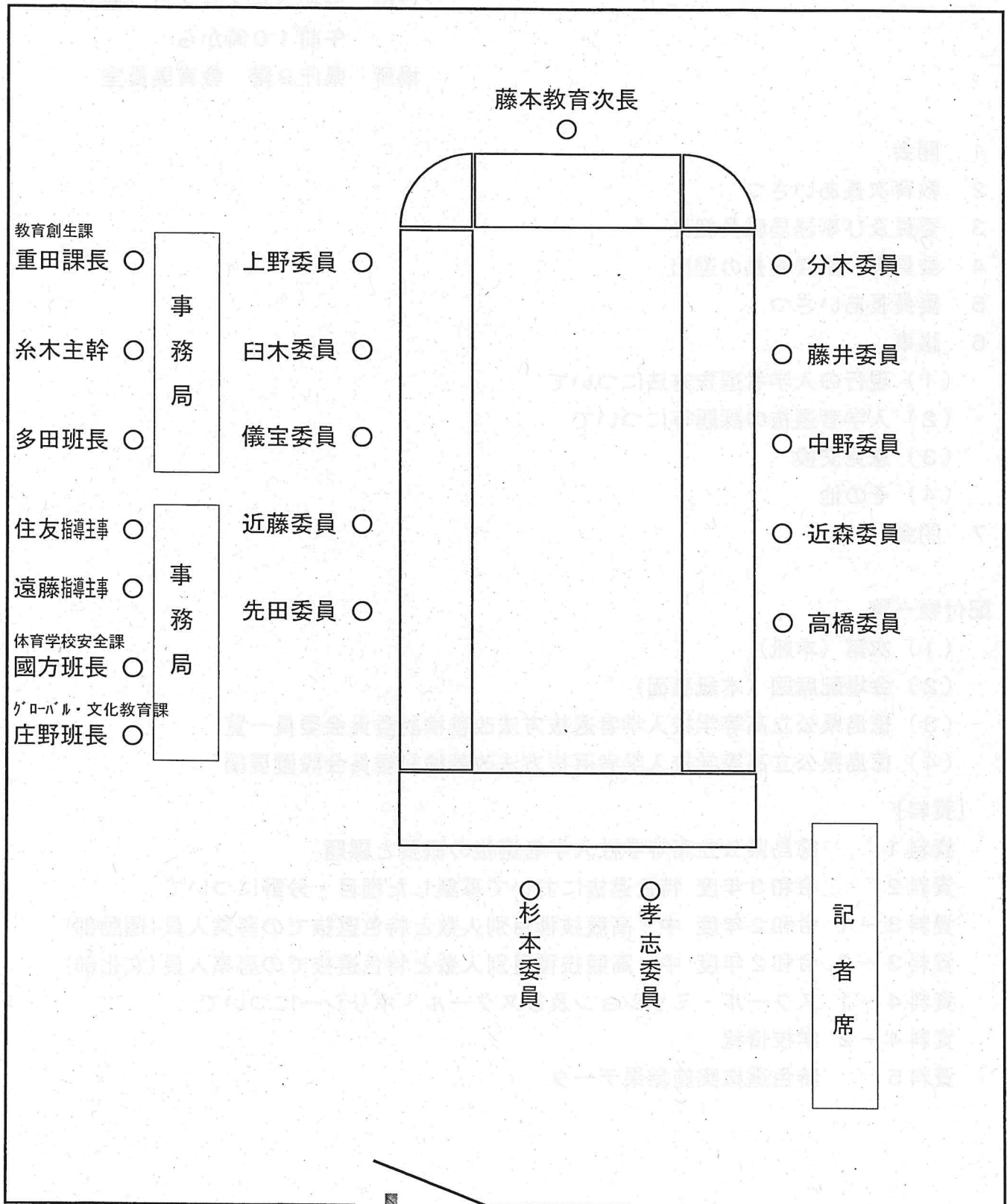
- 資料1 徳島県公立高等学校入学者選抜の概要と課題
- 資料2 令和3年度 特色選抜において募集した種目・分野について
- 資料3-1 令和2年度 中・高競技種目別人数と特色選抜での募集人員(運動部)
- 資料3-2 令和2年度 中・高競技種目別人数と特色選抜での募集人員(文化部)
- 資料4-1 スクール・ミッション及びスクール・ポリシーについて
- 資料4-2 学校情報
- 資料5 特色選抜実施結果データ

第1回徳島県公立高等学校入学者選抜方法改善検討委員会 会場配席図

日時 令和3年7月2日(金)

午前10時から

場所 県庁9階 教育委員室



徳島県公立高等学校入学者選抜方法改善検討委員会委員一覧

| 氏 名 | 役 職 等 |
|--------|-------------------------------------|
| 上野 ひとみ | 東光株式会社 総務部長 |
| 臼木 聖子 | 徳島市・名東郡PTA連合会 |
| 儀宝 修 | 徳島県高等学校長協会 会長 徳島科学技術高等学校 校長 |
| 近藤 明子 | 四国大学経営情報学部 准教授 |
| 先田 仁美 | 県PTA連合会 |
| 杉本 恭介 | 徳島県中学校長会 会長 徳島中学校 校長 |
| 孝志 茜 | さくら税理士法人 公認会計士・税理士 |
| 高橋 敬治 | 中学校文化連盟 会長 神山中学校 校長 |
| 近森 由記子 | 徳島県青年国際交流機構 参与 |
| 中野 敏章 | 徳島県高等学校文化連盟 会長 城東高等学校 校長 |
| 藤井 伊佐子 | 鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 特命教授 |
| 分木 秀樹 | 公益財団法人徳島県スポーツ協会 専務理事 |
| 松本 賢治 | 徳島県市町村教育委員会 会長 徳島県市町村教育委員会連合会 会長 |

※ 50音順 敬称略

徳島県公立高等学校入学者選抜方法改善検討委員会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 徳島県公立高等学校入学者選抜方法の改善について総合的な検討を行い、その改善・充実に資するため、徳島県公立高等学校等入学者選抜方法改善検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(検討事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討を行う。

- (1) 特色選抜の選抜方法の改善に関すること
- (2) その他一般選抜等の選抜方法の改善に関すること

(組織)

第3条 委員会は、委員13名以内で組織する。

2 委員は、学識経験者、行政関係者及び学校関係者のうちから、教育長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、1年以内とする。ただし、欠員が生じた場合の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会は、委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長及び副委員長は委員の互選により選出する。

3 委員長は会務を総理し、委員会の議長となる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、委員長がこれを招集し、会議を主宰する。

2 委員会は、在任委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことはできない。

3 委員長は、必要があると認められるときは、委員以外の者に出席を求め、意見若しくは説明を聴くことができる。

4 会議は公開とする。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、徳島県教育委員会教育創生課において処理するものとする。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年7月2日より施行する。

資料1

徳島県公立高等学校入学者選抜の概要と課題

1 特色選抜（2月上旬に実施）の概要

| | |
|-------------|---|
| 実施校と募集種目・分野 | 29校(城西神山・富東羽浦・池田三好・理数科6・外国語科1を除く全日制高校)が示した部活動等について募集(全日制募集定員の約14%)。[資料2参照] |
| 指定競技以外の募集人員 | 普通科は定員の6%以内、普通科以外は定員の13%以内。 募集する種目・分野とその人員は、各学校が定める(結果的に約84%が体育系の募集)。 ただし、8人未満となる学校は8人(那賀・海部・池田・辻は12人)以内。 渦潮体育科・名西芸術科は定員の100%。 普通科は、学区外から定員の2%以内。 |
| 指定競技の募集人員 | レギュラー人数以内。学校・競技等は県教委が定める。 (指定校24校。男子25競技139人、女子20競技91人、計230人。) |
| 検査内容と配点 | 調査書(中学校での評定)、活動記録(中学校での実績)、学力検査(基礎5教科)は必須で、面接と実技検査は各学校の判断で実施。 配点は各学校が定める。ただし、調査書と学力検査は各20%以上。 |
| 個別面談 | 高校から中学校への申込みで、個人面談ができる(8~12月)。 自校の受検を薦めることができるが、合格を保証するものではない。 |

2 一般選抜（3月上旬に実施）の概要

| | |
|------|---|
| 実施校 | 全ての高校38校(渦潮体育科・名西芸術科を除く)が、 <u>学力面</u> を重視して実施。 |
| 募集人員 | 定員 - 特色選抜等合格者(全日制募集定員の約85%)。 普通科は、(特色選抜の合格者と合わせて)学区外から定員の12%以内。(ただし、第1学区へは20%以内) |
| 検査内容 | 調査書(中学校での評定195点)と <u>学力検査</u> (5教科500点)を同等にみる。 2日目の <u>面接</u> の結果も参考にする。 |

3 連携型選抜（2月上旬に実施）と第2次募集選抜（3月下旬に実施）の概要

| | |
|---------|---|
| 連携型選抜 | 那賀と阿波西で、特色選抜と平行して実施。地元中学校からの募集のみ。 定員の約60%の募集。検査内容は、 <u>学力検査</u> (基礎5教科)と <u>面接</u> 。 |
| 第2次募集選抜 | 特色選抜・連携型選抜・一般選抜で募集定員を満たしていない高校で実施。 検査内容は、調査書と作文と面接が必須で、学校指定教科も課すことが可能。 |

4 特色選抜の課題

- (1) 募集する種目や分野は、運動系が多く、文化系が極めて少ない。[資料2, 3参照]

特色選抜全体の募集人数は、運動系：文化系 = 650人：80人 = 8：1
中学校の部員数は、運動系：文化系 = 10800人：3600人 = 3：1

- (2) 有力選手が各高校に分散(県外へも流出)している現状がある。

- (3) 募集する運動系の競技・人数には、偏りが見られる。[資料3参照]

指定競技以外の運動系の募集人数は、例えば、野球が約30%で突出。
中学校の部員数は、卓球17%、テニス17%、バスケット12%、サッカー10%、陸上10%、野球8%

《参考》 「特色選抜」の募集 730名程度

| | |
|--------|-----------------------|
| 指定競技以外 | 500名程度 |
| ○文化系 | 80名程度 (名西(45名)含む) |
| ○運動系 | 420名程度 (渦潮(60名)含む) |
| 指定競技 | 230名 |

5 その他の検討事項

- (1) 作成した各高校スクール・ポリシーの入学者選抜への反映 [資料4参照]

令和3年度 特色選抜において募集した種目・分野について

() 内は募集人数

| 学校名 | 学科名 | 種目・分野 | | | |
|--------------|--|--|------------------|------------------|---|
| | | 指定競技以外 | | | 指定競技 |
| | | スポーツ | 文化活動 | その他 | |
| 城東 | 普通 | 男子硬式野球(5), 男子ラグビー(4), 男子バスケットボール(4) | 音楽(オーケストラ・邦楽)(3) | — | 男子バレーボール(7), 女子バドミントン(5) |
| 城南 | 普通 | 男子硬式野球(4), 男女陸上競技(3), 男女バスケットボール(4), 女子卓球(2) | 吹奏楽(1) | — | 男子卓球(4), 男子テニス(5), 女子バレーボール(7) |
| 城北 | 普通 | 男女剣道(4), 男子ソフトテニス(1), 男子ラグビー(4), 女子バスケットボール(3) | 民芸(1), 吹奏楽(1) | — | 女子ハンドボール(7) |
| 徳島北 | 普通 | 男子サッカー(5), 男子硬式野球(6), 男女陸上(3) | — | — | — |
| 徳島市立 | 普通 | 男女陸上競技(2), 男女弓道(2), 男女卓球(2), 男女テニス(1), 男子バスケットボール(3), 男子硬式野球(1), 男子ラグビー(1), 女子新体操(1) | 音楽(オーケストラ)(2) | — | 男子サッカー(11), 男子ハンドボール(7), 男子ボート(3), 女子ボート(3) |
| 城西 | 生産技術 植物活用 食品科学 アグリビジネス 総合 | 男子硬式野球(10) | — | 農業分野に関する活動(4) | 男子ライフル射撃(3), 女子ライフル射撃(3) |
| 徳島 科学技術 | 総合科学類 機械技術類 電気技術類 建設技術類 海洋科学類 海洋技術類 | 男子硬式野球(4), 男子バスケットボール(3), 男子バレーボール(4), 女子バレーボール(1), 男子サッカー(4), 男子ラグビー(4), 男子陸上競技(5), 男子柔道(2), 男子剣道(2), 男子バドミントン(1), 男女弓道(1), 男子ソフトテニス(5) | — | — | 男子ソフトボール(9), 男子ウエイトリフティング(3), 男子アーチェリー(3), 女子アーチェリー(3) |
| 徳島商業 | ビジネス探究 ビジネス創造 | 男子野球(9), 女子バレーボール(3), 女子ソフトボール(5), 女子ソフトテニス(6), 男子サッカー(5) | 吹奏楽(4) | — | 男子バドミントン(5), 女子卓球(4), 女子テニス(5) |
| 小松島 | 普通 | 男子硬式野球(4), 男子サッカー(3), 男女陸上競技(2) | 男女吹奏楽(1) | — | 男子新体操(3) |
| 小松島西 | 商業 食物 生活文化 福祉 | 男子野球(12), 男女陸上競技(10) (中・長距離, 駅伝) | — | — | 男子空手道(4), 女子空手道(4) |
| 小松島西 ・勝浦校 | 応用生産 園芸福祉 | — | 民芸(4) | 農業・環境分野に関する活動(4) | 男子ライフル射撃(3), 女子ライフル射撃(3) |
| 富岡東 | 普通 商業 | 女子陸上(3), 女子バレーボール(2), 女子ソフトテニス(1), 男子サッカー(1) | 音楽(吹奏楽)(1) | — | 女子バスケットボール(5), 女子剣道(5) |
| 富岡西 | 普通 | 男女剣道(4), 男子硬式野球(4), 男子バスケットボール(1) | — | — | 女子新体操(3) |

| 学校名 | 学科名 | 種目・分野 | | | 指定競技 |
|-----------|--|--|------------------------------|--|--|
| | | 指定競技以外 | | | |
| | | スポーツ | 文化活動 | その他 | |
| 阿南光 | 機械ロボットシステム 電気情報システム 都市環境システム 産業創造 | 硬式野球(7), 男女剣道(7), 男子バレーボール(4), 女子ホッケー(2) | — | ロボット研究, バイテク研究 } (1) | 男子ホッケー(8) |
| 那賀 | 普通 森林クリエイト | 女子バレーボール(5), 男子硬式野球(3) | 人形浄瑠璃(2) | 林業・環境分野に 関する活動(2) | 男子カヌー(3), 女子カヌー(3) |
| 海部 | 普通 情報ビジネス | 男子野球(4), 女子バスケットボール(3), 女子バレーボール(3), 男女陸上(1), 男子サッカー(1) | — | — | 男子バスケットボ ール(5) |
| 鳴門 | 普通 | 男女剣道(1), 男子硬式野球(6), 女子バレーボール(2), 男子サッカー(3), 男子ラグビー(1), 女子バスケットボール(2), 男女体操(1) | — | — | 男子陸上競技(6), 女子陸上競技(7) |
| 鳴門渦潮 | スポーツ科学 | 男女陸上競技(8), 男子野球(9), 男子バスケットボール(5), 女子サッカー(11), 男女柔道(7), 男女ウエイトリフティング(6), 女子ラグビー(7), 男子剣道(7) | — | — | — |
| | 総合 | 女子剣道(1), 女子バレーボール(5), 男子サッカー(5), 男女弓道(4), 男女ゴルフ(1) | 吹奏楽, } (1) 書道 | — | — |
| 板野 | 普通 | 男子硬式野球(5), 女子バスケットボール(2), 男子相撲(1) | — | — | 女子柔道(3), 女子ウエイトリフ ティング(3) |
| 名西 | 普通 | 男子硬式野球(4), 男女陸上競技(4) | — | — | 男子相撲(3) |
| | 芸術 | — | 音楽(15), 美術(20), 書道(10) | — | — |
| 吉野川 | 農業科学 生物活用 会計ビジネス 情報ビジネス 食ビジネス | 男子硬式野球(3), 男子サッカー(3), 男女バスケットボール(2), 女子バレーボール(2), 男子ラグビー(3), 男女ボクシング(1) | — | — | — |
| 川島 | 普通 | 男子野球(3), 男子サッカー(2), 男女剣道(3) | — | — | — |
| 阿波 | 普通 | 男子野球(2), 男子サッカー(2), 女子ソフトテニス(1), 女子バレーボール(2), 男子ラグビー(2) | — | — | 男子柔道(5) |
| 阿波西 | 普通 | 女子ホッケー(4), 男子野球(4) | — | — | — |
| 穴吹 | 普通 | 男子硬式野球(4), 男子サッカー(2), 女子バレーボール(2) | — | — | 男子レスリング(7) |
| 脇町 | 普通 | 男子硬式野球(2), 男子バレーボール(2), 男子ラグビー(3), 女子陸上競技(1) | — | — | 女子ソフトテニス (6) |
| つるぎ | 電気 機械 建設 商業 地域ビジネス | 男子バレーボール(3), 男女レスリング(3), 男子サッカー(3), 女子陸上競技(3), 男子バスケットボール(3) | — | 地域貢献活動, ボランティア, 人権, 生徒会 } (1) | 男子陸上競技(7), 男子ソフトテニス (6), 男子ラグビーフッ トボール(12) |
| 池田 | 普通 | 男子硬式野球(6), 男女ハンドボール(4), 男子サッカー(2) | — | — | 男子レスリング (7), 女子レスリング(3) |
| 池田 ・辻校 | 総合 | 男子硬式野球(5), 女子バレーボール(3) | — | — | 女子ソフトボール (9) |

「スポーツ拠点校推進事業」において本県高等学校の運動部の中核に位置付けて競技力の向上を推進する鳴門渦潮高校の専攻実技種目。

令和2年度 競技種目別人数(運動部)

| 【中学校】 | | | | |
|------------|------|------|-------|--|
| 競技種目 | 男子 | 女子 | 合計 | |
| 1 陸上競技 | 648 | 413 | 1061 | |
| 2 水泳 | 95 | 27 | 122 | |
| 3 体操・新体操 | 10 | 58 | 68 | |
| 4 卓球 | 1060 | 781 | 1841 | |
| 5 バスケットボール | 708 | 597 | 1305 | |
| 6 バレーボール | 153 | 715 | 868 | |
| 7 ソフトテニス | 800 | 797 | 1597 | |
| 8 サッカー | 972 | 91 | 1063 | |
| 9 ラグビー | 11 | 0 | 11 | |
| 10 ソフトボール | 28 | 48 | 76 | |
| 11 相撲 | 7 | 0 | 7 | |
| 12 柔道 | 127 | 60 | 187 | |
| 13 剣道 | 240 | 144 | 384 | |
| 14 弓道 | 100 | 179 | 279 | |
| 15 バドミントン | 248 | 427 | 675 | |
| 16 ハンドボール | 71 | 27 | 98 | |
| 17 テニス | 115 | 81 | 196 | |
| 18 空手 | 7 | 4 | 11 | |
| 19 フェンシング | 3 | 3 | 6 | |
| 20 軟式野球 | 880 | 28 | 908 | |
| 21 硬式野球 | 5 | 0 | 5 | |
| 22 スキー部 | 0 | 1 | 1 | |
| 合計 | 6288 | 4481 | 10769 | |

| 【高等学校】 | | | | | 特色選抜募集人数 | | | |
|---------------|------|------|------|----------|----------|--------|----------|--|
| 競技種目 | 男子 | 女子 | 合計 | 男子 | 女子 | 合同 | 合計 | |
| 1 陸上競技 | 353 | 233 | 586 | 18(13) | 14(7) | 33(8) | 65(28) | |
| 2 水泳 | 32 | 17 | 49 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 体操・新体操 | 8 | 33 | 41 | 3(3) | 4(3) | 1 | 8(6) | |
| 4 卓球 | 361 | 168 | 529 | 4(4) | 6(4) | 2 | 12(8) | |
| 5 バスケットボール | 532 | 331 | 863 | 24(10) | 15(5) | 6 | 45(15) | |
| 6 バレーボール | 184 | 383 | 567 | 20(7) | 37(7) | 0 | 57(14) | |
| 7 ソフトテニス | 341 | 188 | 529 | 12(6) | 14(6) | 0 | 26(12) | |
| 8 サッカー | 867 | 144 | 1011 | 52(11) | 11(11) | 0 | 63(22) | |
| 9 ラグビー | 199 | 38 | 237 | 34(12) | 7(7) | 0 | 41(19) | |
| 10 ソフトボール | 146 | 100 | 246 | 9(9) | 14(9) | 0 | 23(18) | |
| 11 相撲 | 12 | 0 | 12 | 4(3) | 0 | 0 | 4(3) | |
| 12 柔道 | 59 | 28 | 87 | 7(5) | 3(3) | 7(7) | 17(15) | |
| 13 剣道 | 141 | 77 | 218 | 9(7) | 6(5) | 19 | 34(12) | |
| 14 弓道 | 305 | 304 | 609 | 0 | 0 | 7 | 7 | |
| 15 バドミントン | 410 | 315 | 725 | 6(5) | 5(5) | 0 | 11(10) | |
| 16 ハンドボール | 195 | 101 | 296 | 7(7) | 7(7) | 4 | 18(14) | |
| 17 テニス | 183 | 135 | 318 | 5(5) | 5(5) | 1 | 11(10) | |
| 18 空手 | 39 | 50 | 89 | 4(4) | 4(4) | 0 | 8(8) | |
| 19 フェンシング | 7 | 12 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 20 野球(硬式・軟式) | 852 | 118 | 970 | 126(9) | 0 | 0 | 126(9) | |
| 21 ウェイトリフティング | 36 | 13 | 49 | 3(3) | 3(3) | 6(6) | 12(12) | |
| 22 レスリング | 34 | 14 | 48 | 14(14) | 3(3) | 3 | 20(17) | |
| 23 登山 | 102 | 24 | 126 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 24 ホッケー | 39 | 19 | 58 | 8(8) | 6 | 0 | 14(8) | |
| 25 自転車 | 19 | 2 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 26 ライフル射撃 | 97 | 38 | 135 | 6(6) | 6(6) | 0 | 12(12) | |
| 27 ボクシング | 9 | 1 | 10 | 0 | 0 | 2 | 2 | |
| 28 カヌー | 19 | 5 | 24 | 3(3) | 3(3) | 0 | 6(6) | |
| 29 なぎなた | 0 | 7 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 30 アーチェリー | 34 | 8 | 42 | 3(3) | 3(3) | 0 | 6(6) | |
| 31 ボート | 33 | 37 | 70 | 3(3) | 3(3) | 0 | 6(6) | |
| 32 少林寺拳法 | 12 | 3 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 33 ゴルフ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | |
| 合計 | 5660 | 2946 | 8606 | 384(160) | 179(109) | 92(21) | 655(290) | |

※指定競技以外の募集人員 425名
 ※()内の数字は、スポーツ拠点校
 推進事業とNEO徳島トップスポー
 校の指定競技の募集人員の合計人
 数

令和2年度 種目・部門別人数(文化部)

| 【中学校】 | | |
|-------|----------------------|------|
| | 種目・部門 | 合計 |
| 1 | 合唱部 | 30 |
| 2 | 吹奏楽部 | 1119 |
| 3 | オーケストラ部 | 100 |
| 4 | 音楽部 | 261 |
| 5 | マンドリン部 | 23 |
| 6 | 美術部 | 845 |
| 7 | 書道部 | 110 |
| 8 | 演劇部 | 35 |
| 9 | 囲碁将棋部 | 16 |
| 10 | 人権部 | 5 |
| 11 | JRC部・ボランティア部 | 152 |
| 12 | 文化・広報部 | 2 |
| 13 | 箏曲部・邦楽部 | 97 |
| 14 | 民芸部・郷土芸能部・ 人形浄瑠璃部 | 59 |
| 15 | 茶道部 | 182 |
| 16 | 華道部・生け花部 | 69 |
| 17 | 百人一首かるた部 | 19 |
| 18 | 生活科学部 | 16 |
| 19 | 英会話部・英語研究部 | 93 |
| 20 | 技術部・科学部・ 科学技術部 | 224 |
| 21 | パソコン部・ コンピューター部 | 81 |
| 22 | 理数研究部 | 19 |
| 23 | 陶芸部 | 23 |
| 24 | 園芸部 | 19 |
| 25 | 芸術部 | 9 |
| | 合計 | 3608 |

| 【高等学校】 | | |
|--------|-------------------------|------|
| | 種目・部門 | 合計 |
| 1 | 合唱部門 | 176 |
| 2 | 吹奏楽部門 | 536 |
| 3 | 器楽・管弦楽部門 | 207 |
| 4 | マーチングバンド・ バトントワリング部門 | 71 |
| 5 | 美術・工芸部門 | 567 |
| 6 | 書道部門 | 307 |
| 7 | 写真部門 | 708 |
| 8 | 演劇部門 | 150 |
| 9 | 将棋部門 | 107 |
| 10 | 囲碁部門 | 97 |
| 11 | 放送部門 | 170 |
| 12 | 新聞部門 | 83 |
| 13 | 日本音楽部門 | 39 |
| 14 | 郷土芸能部門 | 148 |
| 15 | 茶道部門 | 386 |
| 16 | 吟詠剣士部門 | 4 |
| 17 | 小倉百人一首かるた部門 | 125 |
| 18 | 文芸部門 | 187 |
| 19 | 自然科学部門 | 586 |
| | 合計 | 4583 |

マーチングバンド・バトントワリング部門の生徒は、吹奏楽部門も兼ねている。

特色選抜募集人数

| 種目・分野 | 人数 |
|---------------|--------|
| オーケストラ | |
| 吹奏楽 | 30(15) |
| 邦楽 | |
| 美術 | 20(20) |
| 書道 | 11(10) |
| 民芸 | 5 |
| 人形浄瑠璃 | 2 |
| 農業に関する活動 | |
| 農業・環境分野に関する活動 | |
| ロボット研究 | |
| バイテク研究 | 12 |
| 林業・環境分野に関する活動 | |
| 地域貢献活動 | |
| 合計 | 80 |

()内の数字は
名西高校の募集人数

スクール・ミッション 及び スクール・ポリシー について

1 スクール・ミッションとは

各公立高等学校の存在意義や期待される社会的役割、目指すべき学校像。
徳島県教育委員会及び徳島市教育委員会が策定（令和3年4月）。

2 スクール・ポリシーとは

各公立高等学校の教育活動の指針となる3つの方針。

スクール・ミッションを受け、各公立高等学校が課程・大学科ごとに策定（6月）。

【育成をめざす資質・能力に関する方針】

高校卒業までに生徒に身に付けさせようとする資質・能力

【教育課程に関する方針（特色ある教育課程）】

新学習指導要領に即した学校ならではの特色ある教育内容

【入学者の受入れに関する方針（志願してほしい生徒像）】

高校入試で志願してほしい生徒の資質・能力

3 スクール・ポリシー文の特徴

- ① スクール・ミッションを受けた内容で、より具体的に記述。
- ② 平易な言葉を用いて、箇条書き(短文)で記述。

4 スクール・ミッション及びスクール・ポリシーの例文

スクール・ミッション（〇〇高校）

地域との連携のもと、伝統的に受け継がれてきた「道徳学習」や「地域ボランティア活動」をとおして、思いやりの精神と的確な行動力を培い、地域社会に貢献できる人財として必要な力を育成します。

スクール・ポリシー 《〇〇科》

【育成をめざす資質・能力に関する方針】

- 1 日本語と英語の美しい表現力・コミュニケーション能力を育成します。
- 2 法律・経済システムに関する知識など政治経済分野の能力を育成します。
- 3 相手を思いやる気持ちと的確な行動力を育成します。(全科共通)
- 4 地域社会を活性化させるための発想力と実行力を育成します。(全科共通)






【教育課程に関する方針】

- 1 全学年で国語、公民、情報の授業を標準より1時間多く設定しています。
- 2 学校独自の科目『徳島の環境問題』や『おもいやり学』を設定しています。
- 3 総合的な探究の時間は「公共政策に関する課題」に取り組みます。
- 4 学校行事や部活動においても礼儀やマナーなどを重視します。(全科共通)
- 5 毎年1回「全クラス対抗！地域ゴミ拾い大会」を実施します。(全科共通)
- 6 「四国霊場〇～〇番ボランティアガイド体験(〇泊)(希望者)」を実施します。

【入学者の受入れに関する方針】

- 1 公正・公平な気持ちと公共心とを強く持った生徒を募集します。
- 2 あいさつの励行と日々の清掃活動に熱心に取り組んできた生徒を募集します。
- 3 英語のコミュニケーション能力の向上に熱心に取り組んできた生徒を募集します。
- 4 毎日新聞を読み、公民や情報の学習に意欲的に取り組む生徒を募集します。
- 5 生徒会の中心人物として学校の活性化に意欲的に取り組む生徒を募集します。

※ スクール・ミッション及びスクール・ポリシーの一部は「生徒募集案内(学校情報)」に記載。

| | | | | | | |
|--|--|-----------------|---|---|--|---------------------|
| ふりがな 学校番号 | 0000 50 | 0000 000高等学校 | 学校HP  | 令和3年度 募集定員 (現高1生) | 普通科 100名 3クラス | 000科 30名 1クラス |
| 電話番号 | 088-0000-0000 | | ◇通学方法別生徒数 ※R3.5.1現在 その他 33 徒歩 24 自転車 170 JR 152 | ◇学校生活 ※R3.5.1現在 ◎生徒会役員や部活動部員が朝のあいさつ運動を展開 ◎図書館は7時から18時30分まで生徒利用可 | 制服など  | |
| 住所 | 00市00町0丁目00-00 | | アクセス JR00駅から自転車で00分 | | スクール・ポリシー (全文)  | |
| アクセス | JR00駅から自転車で00分 | | スクール・ミッション 地域との連携のもと、伝統的に受け継がれてきた「道徳学習」や「地域ボランティア活動」をとおして、思いやりの精神と的確な行動力を培い、地域社会に貢献できる人財として必要な力を育成します。 | | キーワード 「道徳教育」「地域貢献」 | |
| スクール・ポリシー(抜粋) | 普通科 | | 000科 | | | |
| 志願してほしい生徒像 | ◎あいさつの励行と日々の清掃活動に熱心に取り組んできた生徒を募集します。(共通) ◎英語のコミュニケーション能力の向上に熱心に取り組んできた生徒を募集します。(共通) | | | | | |
| 特色ある教育課程 | ◎国語、公民、情報の授業を増やしています。 ◎学校行事や部活動においても礼儀やマナーなどを重視しています。(共通) | | | ◎総合的な探究の時間は公共政策面の課題に取り組みます。 | | |
| 育成をめざす資質・能力 | ◎地域社会を活性化させるための発想力と実行力を育成します。(共通) ◎人文社会分野における秀でた能力を育成します。 ◎政治経済分野における秀でた能力を育成します。 | | | | | |
| 特色ある取組や学校行事 | ◎修学旅行は2年次に「東北4県」を巡り、町おこしの方策について学習します。(共通) ◎「四国霊場〇番～〇番ボランティアガイド体験(〇泊)(希望者)」を実施します。(共通) ◎毎年4月に「全クラス対抗! 地域ゴミ拾い大会」という恒例行事があります。(共通) ◎2年生は全員、希望する大学・学科等に分かれ、高大連携授業に参加します。 ◎2年生は全員、7月に2週間、県庁または市町村役場で職場体験を行います。 | | | | | |
| PR動画  | ◎2年生は全員、希望する大学・学科等に分かれ、高大連携授業に参加します。 ◎2年生は全員、7月に2週間、県庁または市町村役場で職場体験を行います。 | | | | | |
| 部活動 []は同好会 下線は特色選抜を実施 | 運動部 (全8部) 硬式テニス(男女) 卓球(男女) | | 陸上競技(男女) バドミントン(男女) | | 硬式野球(男) サッカー(男) ダンス(女) | |
| 詳しくはこちら▼  | 文化部 (全10部) 美術・書道 新聞・写真 | | 文芸 地域探究 | | 写真 百人一首 囲碁・将棋 人権・ボランティア [英会話] [e-スポーツ] | |
| | ◎ダンス部は、日本高校ダンス部選手権近畿・中国・四国大会で入賞(R×.×.) ◎卓球部は、県総体で女子ダブルス準優勝(R×.×.) ◎人権・ボランティア部員12名は、□□被災地の避難所運営ボランティアとして2週間活動(R×.×-×.) | | | | | |
| 今春(R3)の進路実績 詳しくはこちら▼  | <普通科> 卒業生97名 就職 21% 専修学校 26% 大学・短大 51% その他 2% | | | <000科> 卒業生29名 就職 17% 専修学校 7% 大学・短大... | | |
| | ◇進学状況(大学・短大) 文学・人文学 外国語学 18名 経済・経営 商学関係 13名 法学 5名 その他 14名 | | | ◇進学状況(大学・短大) 経済・経営 商学関係 10名 文学・人文学 外国語学 5名 法学 3名 その他 4名 | | |
| | ◇就職状況 製造業 10名 卸売業 小売業 4名 公務員 2名 その他 4名 就職計 20名のうち県内 16名 | | | ◇就職状況 公務員 4名 製造業 1名 就職計 5名のうち県内 5名 | | |
| | ◎R3春の卒業生のうち3名が、地域創生・公共政策コースがある徳島大学総合科学部に進学しました。 ◎R3春の卒業生のうち6名が、県庁または県内市町村役場の行政職に就職しました。 | | | | | |

資料5

特色選抜実施結果データ

| 入試年度 | 中3生徒数 | 募集定員 (全日制) a | 特色選抜 募集人員 b | 特色募集人員 (%) a/b | 特色選抜募集人員割合(意見聴取より) | | 合格者数 | 受検者数 | 合格者数 | | |
|------|-------|-----------------|----------------|-------------------|--------------------|----------|------|------|------|-------|-------|
| | | | | | ①そのままよい | ②増やして欲しい | | | | | |
| H23 | 7,329 | 6,500 | 672 | 10.3% | 65 9.7% | 73.8% | 588 | 830 | 588 | 15.5% | 10.7% |
| H24 | 7,202 | 6,390 | 681 | 10.7% | 61 9.0% | 68.6% | 588 | 760 | 588 | 28.6% | 2.9% |
| H25 | 7,022 | 6,225 | 725 | 11.6% | 93 12.8% | 88.1% | 645 | 834 | 645 | 6.0% | 6.6% |
| H26 | 7,155 | 6,330 | 720 | 11.4% | 81 11.3% | 72.7% | 654 | 832 | 654 | 27.3% | 0.0% |
| H27 | 6,928 | 6,115 | 739 | 12.1% | 85 11.5% | 94.0% | 676 | 823 | 676 | 2.4% | 3.6% |
| H28 | 6,977 | 6,130 | 744 | 12.1% | 90 12.1% | 81.8% | 671 | 813 | 671 | 18.2% | 0.0% |
| H29 | 6,871 | 6,060 | 738 | 12.2% | 88 11.9% | 95.2% | 674 | 834 | 674 | 2.4% | 2.4% |
| H30 | 6,591 | 5,815 | 726 | 12.5% | 90 12.4% | 81.8% | 642 | 756 | 642 | 18.2% | 0.0% |
| H31 | 6,391 | 5,620 | 757 | 13.5% | 89 11.8% | 91.3% | 673 | 757 | 673 | 6.3% | 2.5% |
| R2 | 6,229 | 5,515 | 751 | 13.6% | 82 10.9% | 83.9% | 677 | 778 | 677 | 15.6% | 3.1% |
| R3 | 5,739 | 5,060 | 732 | 14.5% | 78 10.7% | 87.5% | 622 | 701 | 622 | 5.0% | 7.5% |

※R3の中3生徒数は、城ノ内中等教育学校3年生生徒数を除く

※R23, R24の「内スポーツ以外」には、名西高校芸術科(40名)は入っていない。

※意見聴取は、入試が終わる毎年3月末に県内公立中学校、高等学校に対して実施

※特色選抜募集人員割合については、「普通科は、募集定員の6%以内、専門学科及び総合学科は募集定員の13%以内」

についての各校の意見(各年度の上段は中学校、下段は高校における割合)

H28, R3については、該当する質問設定がない